競 技 上 の 確 認 事 項

競技委員長　大 城　正

1. 大会当日

① 試合開始時刻は、2日間9時30分とする。
② 初日は試合は追い込み方式、2日目は変則時間設定で行う。
③ ユニフォームは各所属のものも認める。また番号は1～18までとする。
④ **予選は21点制の3セットマッチとし、ファイナルセットは15点制とする。**
決勝トーナメントは25点制の3セットマッチとし、ファイナルセットは15点制とする。
※大会初日の最終戦については、決勝トーナメント1回戦の取り扱いとする。
⑤ 連続試合は20分間の休憩を設定する。(コートに入って練習しても良い。)
⑥ 試合終了後、試合を終えたチームが完全にベンチから出てから、次のチームがコートに入る。
⑦ 1日目に関して、お互いのチームが初戦にあたる場合プロトコールを採用する。そうでない場合(お互いが2試合目の時)、前の試合終了後、**10分間の合同練習の後に**試合を開始する。
※練習は隣のコートに迷惑のかからない練習を行うこと。
2日目に関しては、第1試合終了後、両監督から選手が揃ったのを確認し、**10分間の合同練習**を行い、その後、プロトコールを行う。
決勝・3位決定戦に関しては、両コートの**第2試合終了後、20分後に**プロトコールを行う。
5位決定戦に関しては、AコートまたはBコート**(試合が早く終わったコート)**の**第3試合終了後、5分間の合同練習**を行い、その後プロトコールを行う。
⑧ 生徒役員については、初日、決められたチームが行う。2日目の**第1試合は、**第2試合のチームから4名ずつ出す。**第2試合は、**第1試合のチームから半分ずつ出す。**第3試合は**、敗者チームから7～8名出す。**第4試合は、**AコートもしくはBコート(試合が早く終わったコート)の第3試合のチームから半分ずつ出す。
※2日目の役員は登録メンバーでなくても可とする。
⑨ コートワイピングについては、コート内の選手が時間をかけずに行う。
主審の判断によりモップを使用させる(ベンチにモップを置く)。
⑩ **試合前の合同練習でフロアーに入れる選手は、試合に出場する14名とする。(練習時も同じ)。**

2. その他

① 8時30分までにエントリー用紙を提出すること。
② ラインナップシート用紙は、毎試合、各セットごとに提出すること。
③ 監督、コーチ、マネージャーのワッペンは確実に左胸につけてベンチ入すること。また、**部長については、部長と分かる名札を首から下げる。(各チームで準備する。名札の様式は問わない)**
小学生を**常時、1名以上コート内でプレーさせること。**中学生と区別するために**小学生はハチマキを着用する。**
④ **※ユニフォームは各所属チームのものも認めるが、同一番号がないこと。複数のユニフォーム使用の場合、リベロはハッキリとわかる色のビブスを着用する。**
※審判、競技委員を監督に依頼することもありますので、ご協力下さい。

3. 競技日程

― 予選リーグ ―	― 決勝トーナメント ―
初日:11月11日(土)	2日目:11月12日(日)
南風原中・西原東中・鏡原中・那覇中会場	南風原中会場
8:20　監督・役員打ち合わせ	8:20　監督・役員打ち合わせ
8:40　開館・第2試合以降のチーム練習	8:40　開館・第2試合以降のチーム練習
9:00　第1試合のチーム練習	9:00　第1試合のチーム練習
9:19　第1試合プロトコール	9:19　第1試合プロトコール
9:30　第1試合ホイッスル	9:30　第1試合ホイッスル
※以下、追い込み日程	※以下、変則時間設定日程

4. 予選リーグ順位決定方法

1日目四角リーグにおいては、2勝したチームが2チーム出た場合、1セットマッチ(21点デュース有り)の代表決定戦を行う。また、各リーグ2勝したチームがなく、1勝1敗が複数出た場合は、セット率、得点率により順位を決定する。

①勝率　②セット率　③得点率

$$※セット率 = \frac{リーグの取得セット数}{リーグの喪失セット数}$$

$$※得点率 = \frac{リーグの得点の総数}{リーグの失点の総数}$$